

幡多地域生態系ネットワークシンポジウム(第2回)

開催主旨

幡多地域（四万十市、宿毛市、土佐清水市、黒潮町、大月町、三原村）には、四万十川等が与えてくれる豊かな自然環境が残されています。

この豊かな自然環境は幡多地域の貴重な財産であり、自然並びに生態系を保全するとともに、地域の魅力・活力を高め、将来に引き継いでいく必要があります。

現在、国土交通省では「河川を基軸とした生態系ネットワークの形成による地域づくり」の取組みを推進していますが、この取組みの一環として四国地方整備局では、「四国圏域生態系ネットワーク推進協議会」を立ち上げ、今後、コウノトリ・ツル類を指標とした地域活性化の実現を図るための方策を検討していくこととしています。

幡多地域では、生態系ネットワークの形成並びに地域活性化に向けた取組意識の向上を目的として、平成30年1月13日（土）、幡多地域生態系ネットワークシンポジウム（第1回）を開催し、豊かな自然環境（資源）を再認識するとともに、自然と共生した地域づくりの方向性を確認したところです。

シンポジウム（第1回）に継続して、河川を基軸とした生態系ネットワークの形成並びに地域活性化に向けた取組意識の向上とあわせ、自然と共生した地域づくりの方向性の1つである「協働のかたちづくり」についてディスカッションを行うことを目的として、幡多地域生態系ネットワークシンポジウム（第2回）を開催します。